

札幌市立大学年度計画における主な変更点  
(2020年度 ⇒ 2021年度)

項目No.	変更点	理由等
NO. 5 (改)	<p>&lt;成果指標&gt;</p> <p>[看護学部]</p> <p>卒業時の看護実践能力の達成度： 3.75 (5段階自己評価)</p> <p>[助産学専攻科]</p> <p>修了時の助産実践能力の到達度： 3.25 (5段階自己評価)</p>	<p>デザイン学部と看護学部で評価段階を統一し、比較しやすくするため、10段階⇒5段階へ変更</p>
NO. 11 (改)	<p>○「<u>キャンパスの活用等に関するプラン</u>」における年次別整備計画に基づき、<u>財政状況を勘案しながらキャンパス施設のバリアフリー化に係る整備</u>を行う。</p> <p>○ あらゆる差別の解消に向け、<u>障害者や性的指向・性自認等</u>について、教職員や学生に対する啓発・研修等を実施する。</p>	<p>「キャンパスの活用等に関するプラン」に係る 2021 年度の取組に更新</p> <p>字句の修正</p>
NO. 17 (改)	<p>&lt;成果指標&gt;</p> <p>科学研究費助成事業への新規申請： 対象教員の <u>83%</u></p>	<p>中期計画の指標及び 2020 年度実績を踏まえ修正 (2020 年度)79% ※上方修正 (2021 年度)83%</p>
NO. 20 (改)	<p>○ [デザイン学部] キャリアガイダンス・キャリア教育科目「<u>キャリアデザイン</u>」における講座や学内企業セミナーにおいて、<u>北海道・札幌市内の企業担当者や卒業生</u>を招き、企業を知る機会を設ける。</p>	<p>学生のキャリア選択には、卒業生から直接話を聞くことが有用であることから、招く対象に卒業生を明記</p>

項目No.	変更点	理由等
NO. 27 (改)	○ 同窓会との連携により社会で活躍している卒業生・修了生の講演会等を開催し、 <u>交流の機会を設け、同窓の絆を深めるとともに在学生の就業意欲向上等を図る。</u>	同上の理由から、交流の機会を設けることを明記
NO. 29 (改)	<成果指標> 公式ウェブサイトへのアクセス： <u>325,000件</u>	時点修正 (2020年度)31,5000 ※上方修正 (2021年度)32,5000 (2022年度)33,5000 ※予定 (2023年度)34,5000
NO. 37 (改)	○ 2023年度の認証評価受審に向け、認証評価機関の情報収集を行い <u>選定する。</u>	認証評価受審に向けた取組を開始 2019年度に（一社）公立大学協会が設立した新たな認証評価機関との比較検討を進め、受審機関を選定する。
NO. 41 (改)	○ 保全計画に基づき、 <u>芸術の森キャンパス図書館・E棟ほか空調・衛生設備更新工事、芸術の森キャンパスG・H棟ほか受変電・電気設備更新工事</u> 実施設計を適正に実施する。  ○ キャンパス施設のバリアフリー化に係る整備状況を踏まえ、「 <u>キャンパスの活用等に関するプラン</u> 」における年次別整備計画に基づき、 <u>財政状況を勘案しながら施設や設備の整備・改修を行う。</u>	時点修正 保全計画に定める 2021年度の工事・実施設計の内容に更新  「 <u>キャンパスの活用等に関するプラン</u> 」に係る 2021年度の取組に更新